

ひまわり



平成30年6月25日(月)

大阪北部地震



先週の月曜日、大阪北部地震が発生しました。これにより、5人の尊い命が奪われ、400人を超える負傷者が出ました。住宅被害は約5500棟。今なお避難を強いられている方もいらっしゃいます。とりわけ、登校中の小学4年の女子児童がお亡くなりになったことは、痛恨の極みです。お亡くなりになられた皆様のご冥福を心よりお祈りいたします。

さて、今回の地震では、大都市大阪の震災に対するさまざまな脆弱性（ぜいじゃくせい）が露呈しました。公共交通機能は麻痺し、多くの人の移動手段がなくなりました。携帯電話を含む電話回線はつながりにくくなり（通話制限もかかっていた）、情報の流れが極端に悪くなりました。また、新聞などの報道にもあったように、自治体からの情報にも、一部一貫性に欠ける部分があり、戸惑いを感じた市民もいました。今後、これらのことを整理し、今後の地震対策にいかす必要があると感じています。

そのような折、SNS上では「シマウマ脱走」「京セラドーム大阪の屋根にひびが入った」「阪急電車が脱線」などの事実と異なる情報が拡散しました。また、「外国人が地震に乗じて強盗を起こすおそれがある」といった差別性のある悪質な書き込みも拡散していたようです。

尊い人命が奪われ、多くの負傷者が出ている震災の最中、このような書き込みをした人はどのような感覚の持ち主なのでしょうか。このような社会的混乱を故意に招くような行為は、決して許されるべきものではありません。また、皆さんは、このような悪意のある行為に対して疑問を感じるとともに、怒りを持たなければなりません。

今後、余震があるかもしれません。また、別の大地震に見舞われる可能性もあります。先週、皆さんに「余震に対する備え」のプリントを渡しました。日頃の備えを見直すとともに、震災発生時に自助・共助の精神で、SNSの利用も含め正しい行動がとれるようにしてください。

<保護者の皆様へ>

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

【東住吉中学校】で検索



QR code

東住吉中学校HP → <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j742691>